

Mizuho Daily Market Report

2023/1/16

為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	128.37	127.87	▲1.38	▲4.21
EUR	1.0846	1.0830	▲0.0023	+0.0186
AUD	0.6970	0.6968	▲0.0001	+0.0091
SGD	1.3220	1.3188	▲0.0064	▲0.0207
CNY	6.7149	6.7010	▲0.0285	▲0.1270
MYR	4.3343	4.3348	▲0.0242	▲0.0684
THB	33.05	32.97	▲0.38	▲1.07
IDR	15148	15150	▲188	▲483
PHP	54.90	54.91	▲0.41	▲0.73
INR	81.39	81.34	▲0.21	▲1.39

金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	3.504%	+6.3 bp	▲5.5 bp
日本(10年)	0.512%	+0.2 bp	+0.7 bp
ユーロ圏(10年)	2.168%	+0.9 bp	▲4.2 bp
オーストラリア(5年)	3.342%	▲0.8 bp	▲26.0 bp
シンガポール(5年)	2.729%	▲0.9 bp	▲5.3 bp
中国(5年)	2.679%	+0.0 bp	+4.0 bp
マレーシア(5年)	3.765%	▲3.4 bp	▲3.1 bp
タイ(5年)	1.908%	▲2.2 bp	▲6.9 bp
インドネシア(5年)	6.428%	+1.7 bp	▲20.6 bp
フィリピン(5年)	6.044%	▲13.4 bp	▲50.1 bp
インド(5年)	7.133%	▲1.0 bp	▲14.1 bp

株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	34,302.61	+0.3%	+2.0%
N225(日本)	26,119.52	▲1.2%	+0.6%
STOXX60(ユーロ圏)	4,150.80	+0.6%	+3.3%
ASX(オーストラリア)	4,291.44	+0.6%	+1.9%
FTSTI(シンガポール)	3,293.75	+0.8%	+0.5%
SSEC(中国)	3,195.31	+1.0%	+1.2%
KLSE(マレーシア)	1,495.03	+0.4%	+1.0%
SETI(タイ)	1,681.73	▲0.3%	+0.5%
JKSE(インドネシア)	6,641.830	+0.2%	▲0.6%
PSE(フィリピン)	6,951.54	+1.7%	+4.3%
SENSEX(インド)	60,261.18	+0.5%	+0.6%

商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	275.91	+0.8%	+4.2%
金	1,920.23	+1.2%	+2.9%
原油(WTI)	79.86	+1.9%	+8.3%
銅	9,168.55	▲0.0%	+7.0%

*1週間前の終値と比較

【本日の予想レンジ】

USD/JPY	127.60	—	130.30
EUR/USD	1.0740	—	1.0930
AUD/USD	0.6880	—	0.7030
USD/SGD	1.3110	—	1.3270
USD/CNY	6.6000	—	6.7400
USD/MYR	4.1300	—	4.3680
USD/THB	32.15	—	33.40
USD/IDR	15000	—	15450
USD/PHP	54.30	—	55.40
USD/INR	80.75	—	81.80

【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (2)	<	Bear (4)
USD/SGD	Bull (2)	<	Bear (4)

Contact:
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department
Tel: 65-6805-4100

【為替】

アジア時間のドル円は129円前半の水準でオープン。本邦10年債利回りがYCCの許容変動幅上限のとなる0.5%を一時的に超えるなど、円金利の上昇圧力が強まる中、円買いが優勢。前日から続くドル安地合いも相まって、ドル円は一時128円台半ばまで下落。その後ほどなくして値を戻すと、129円を挟んで方向感なく推移し、129円台前半の水準で海外時間へ渡った。

アジア通貨は、前日木曜日の米CPI指標後のドル売り地合いを引き継ぎ、全般的に対ドルで堅調な値動き。

海外時間のドル円は一時128円台前半まで下落した後、やや水準を戻し、128円台半ばの水準でNYオープン。NY時間朝方は米銀の軟調な決算発表を受け円買いが強まる中、ドル円は海外市場で付けた安値128円台前半を下抜けるとストップを付けながら127円台後半まで下落。その後もNY時間10時に発表されたミシガン大学消費者信頼感指数は予想を上回ったものの、1年後のインフレ期待が4.0%と予想4.3%を下回ったことからドル売りが強まり、127円台半ばまで下落する。その後は米連休を控え、ショートカバーが強まったことから127円台後半まで戻すが、上値は重く128円手前での推移が続き、127円台後半の水準でクロスした。

【金利】

米債市場ではカーブがヘアフラット化。ここもとの米金利低下の反動もあつてか、米国時間に入ると中短期ゾーン主導で金利が上昇し、カーブのフラット化が進行。

【予想】

ドル円は上値重く推移か。米金利の低下傾向が継続している、日銀の追加政策修正期待が高まっており、決定会合に向けて統落リスクが大きい状況と見る。

【本日の予定】

(日本) 12月 全国百貨店売上高 / 東京地区百貨店売上高
(日本) 12月 国内企業物価指数
(日本) 12月 工作機械受注(速)
(アジア) 12月 インド 卸売物価
(アジア) 12月 中国 SWIFT グローバル支払 CNY
(アジア) 12月 豪州 不動産インスティテュート インフレ
(アジア) 中国 MLF(1Y)
(欧州) 11月 仏 財政収支
(欧州) 11月 伊 一般政府債務
(欧州) 11月 愛 貿易収支
(欧州) ユーロ圏財務相会合(ユーログループ、ブリュッセル)
(欧州) 世界経済フォーラム年次総会(ダボス会議)
(欧州) 独 国債入札(12M)
(米国) 休場 キング牧師誕生日

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。